

すこやかか加温



いつまでも健やかに・・・
——私たちの願いです。

医療法人 玉昌会 行動指針

低 賞 感 微

低：全てに謙虚な気持ちで接する

賞：お互いを思いやり敬意を払う

感：全てに感謝する

微：微笑みを添えて態度で示す

目次

1. 表紙
2. 巻頭言 院長 夏越 祥次
3. 定期的に歯医者に行きましょう 歯科
4. 尿を用いた検査について 臨床検査室
5. 上肢リハ支援「ロボットの導入に」について
総合リハビリテーションセンター
6. 在宅療養後方支援病院のご案内 地域連携室
7. 個人情報保護方針
8. ボランティア清掃活動

加治木温泉病院

《理念》

行動指針「低賞感微」に沿った医療及び介護サービスを提供します。

《基本方針》

1. 患者さまの尊厳と権利を尊重した医療・介護を目指します。
2. 患者さまの視点に立ち、良質で安心・安全な医療・介護の提供に努めます。
3. 地域包括ケアシステムの構築に寄与し、全世代に対応した医療・介護・福祉サービスを含めた生活支援サービス提供を目指します。
4. 『健康経営宣言』に則り、病院および在宅サービス事業部の健全な運営を行い、安心して働きがいのある職場づくりに取り組みます。
5. 健診事業や健康増進事業に取り組み、職員や地域住民の健康管理や病気および介護予防に取り組みます。



院長
夏越 祥次

～New eraの幕開け～

新年明けましておめでとうございます。皆様にはつつがなく新しい年をお迎えのこととお慶び申し上げます。

昨年は新型コロナウイルス（COVID-19）の流行により世界中が一変しました。昔から人類は感染との戦いを繰り返してきました。エジプトのミイラからは天然痘に感染した痕が確認されていることを考えると、人類の誕生とともに感染症との闘いが始まっています。中世ヨーロッパにおいて人口の3分の1が死亡したといわれるペスト、1918年には世界中で5億人が感染し、数千万人が死亡したインフルエンザ（スペイン風邪）などのパンデミックがあります。その後もエボラ出血熱、AIDSなどが出現し、昨年はCOVID-19のパンデミックが起きました。平時では考えられない状況となり、医療のみならず、飲食業、航空業、観光業など多くの業種で大きな打撃を受けました。

有事の時には組織の崩壊や変革が起こると同時に、実力が試されます。日本の総理大臣、アメリカの大統領も交代がありました。各国のCOVID-19への対応が、その国の感染対策や経済復興に大きな影響を及ぼしています。何を優先して守っていくか決断が困難なこともありますが、私たち医療従事者は「先ずは命を守る」を考え、感染制御不能による急激な人口減少は避けたいものです。

加治木温泉病院でもCOVID-19の対策には難渋しました。経験したことがないウイルス感染で、厚生労働省、医師会、マスコミなどから様々な情報が取りざたされ、また各県での対応にも差異があり、感染防御や診療では、個々の病院に対処が委ねられている部分もありました。当院でもクラスターを発生させないように、感染対策委員会を中心に何度も話し合いを続けてきました。高齢者の入院患者さんが多い当院では、クラスターは絶対に避けなければなりません。現段階では、感染者等はありませんが、今後も職員皆さんは綿密な予防を心掛けるとともに、組織が一体化して感染対策に取り組んでいく必要があります。COVID-19への対応は、医療側に心身ともに厳しい状況を強いられますが、組織として大同団結するチャンスでもあります。患者さんを守るために、職員自らが防御手段を考え、一丸となって取り組んでいくことで組織力が強化され、優良な病院となるためのハードルを飛び越えていくことになると思いますので、協力して頑張っていきましょう。

今年、玉昌会グループは大きな転換の年を迎えます。高田病院がキラメキテラスヘルスケアホスピタルに変わり移転をします。急性期の今給黎病院と機能の異なる医療法人が、連携しながら医療を行っていくのは全国初の取り組みです。ぜひ成功して日本の新たな医療形態に進展することを期待したいと思います。一方、サンピア始良跡地にJOYが運用しているWellBe Clubに、加治木温泉病院の一部移転計画が始まります。始良市民の皆さんにお役に立つことができる病院にしていくために、診療、接遇などについて皆さんとともに考えていきたいと思えます。そのためには、「より良い病院にしていく」という職員皆さんの一人一人の自覚が必須です。加治木温泉病院にとって今年は、new eraの幕開けです。この時代を共に生き、一緒に仕事をする職員の皆さんは素晴らしい仲間です。今年も皆さんが充実した毎日を送ることができるように共に歩んでいきましょう。本年もよろしくお願ひいたします。

～放っておかないでこんな症状～

歯がしみる

- * 熱いもので痛む場合は歯の神経が腐りかけたりして炎症を起こしている

～冷たい水の場合～

- * 歯茎が下がって歯の根っこが露出した
- * 詰め物などが取れた
- * 取れていなくても周囲に虫歯ができた

口内炎などができた

- * 噛んでしまったり歯ブラシなどの器具でお口の中を傷つけてしまった後にできた
- * 体調が悪い、お口の中が不衛生など細菌、ウイルス感染を起こした（ヘルペス性口内炎など）
- * 口の中の腫脹や全身疾患が原因となる（口腔がんなど）

あごを動かすと音がする

- * あごの関節のどに原因がある（顎関節症）
- * あごの周辺に炎症・腫瘍がある（智歯周囲炎）

口臭がする

～お口の中に原因のあるケース～

- * 口臭の原因のほとんどが、ひどくなった歯周病・虫歯・入れ歯の汚れ・舌の汚れが原因です

～全身の病気に原因のあるケース～

- * 糖尿病、腎盂炎、胃炎、腫脹などが原因の口臭もあります。

入れ歯が 壊れた

- * 入れ歯が割れてしまった（義歯破折）
- * 歯にかけている針金（バネ）が折れて、入れ歯がとまらなくなった（鈎破損）

入れ歯が 当たって痛い

- * 入れ歯の縁の部分が食い込んだり、擦れて傷になっている（義歯不適合）
- * 入れ歯の内面にいちごの種やゴマ等を挟んで傷になった
- * 入れ歯をかけている歯の周りが痛い（歯周病、義歯不適合）
- * 入れ歯にひびが入っていたり、欠けていたりして歯茎が傷ついて痛い

歯が動く ぐらぐらする

- * 歯茎が炎症を起こしている
- * 打撲や外傷で歯に強い外力がかかった
- * 下から永久歯が生えてきて、乳歯が動く
- * 歯にヒビが入ったり、折れたりして炎症を起こしている

歯がズキズキ する

- * 虫歯が進行して歯の神経が炎症を起こしている
- * 歯の神経が腐って炎症が腐って炎症を起こしている
- * 歯にヒビが入ったり、折れたりして炎症を起こしている
- * 歯が浮いたようになり、熱をもって腫れてきている

歯の健康を守るために、いつでも気軽に相談できて頼れる歯医者さんを見つけておくと安心です。そのためにも定期的な歯科健診を受けるなどして、かかりつけの歯医者さんをつくっておくことが大切です。知っている歯医者さんがいれば、困ったときに質問もしやすいですね。かかりつけの歯医者さんをつくり、歯科検診を定期的に受けましょう。

～尿を用いる検査は大きく分けて4つあります～

◆尿一般検査

試験紙を用いて、糖や蛋白質の有無を調べます。また、顕微鏡で尿中の細胞や血漿、細菌の有無を調べます。

◆尿生化学検査

クレアチニンや電解質、蛋白質、糖などの尿中の成分量を調べます。蛋白質や糖については尿一般検査よりもさらに詳しく調べます。

◆微生物検査

膀胱や尿道などの細菌感染が疑われる場合、細菌の有無や種類を調べます。

◆細胞診

顕微鏡で尿中に腫瘍細胞などがいないか調べます。

尿を用いる検査は、それぞれの検査項目に応じて尿の採取方法が異なります。採取方法がわからない場合、医師、看護師、臨床検査技師にご確認ください。

～尿検査の提出時に注意すること～

- ◆ 尿の出始めは分泌物などが含まれることがあるため、容器に取らずに捨てていただき、中間の尿を採取してください。
- ◆ ビタミンCの服用は正しい検査ができなくなるため、検査の前日及び当日は控えてください。
- ◆ 女性の方で生理中の場合、正しい検査が出来ないので診療科もしくは検査室にお知らせください。

～尿一般検査はこのような項目を行っています～

- ◆ **蛋白** 腎炎、ネフローゼ症候群など腎臓に異常がある場合に陽性となります。ただし健常者でも陽性となることがあります。
- ◆ **糖** 糖尿病など血中の糖が高い場合に陽性となります。その他血糖値が高くないのに、腎臓の以上により陽性となる場合もあります。
- ◆ **ケトン体** 脂肪の代謝によって作られる物質です。下痢、嘔吐、糖尿病などで陽性になります。
- ◆ **潜血** 尿中に血液が混じっていないか調べます。陽性の場合、腎炎、膀胱炎、結石などによる出血が疑われます。激しい運動によっても陽性となることもあります。

～自分でも尿検査は可能です～

尿は健康のバロメーターとなります。

尿の色や混濁度、におい、尿量、トイレの回数だけでもいろいろなことがわかります。

◆色・混濁

血の混じったような赤や褐色だったり混濁がある場合、血液、細菌、結晶等が混じっている可能性があります。

◆におい

尿が甘酸っぱいにおいの場合、糖尿病の可能性がります。

◆尿量

尿量が極端に少ない場合、もしくは多い場合、腎臓や内分泌代謝になんらかの異常がある可能性があります。

◆トイレの回数

トイレの回数が多い場合、膀胱炎、腎盂腎炎、尿道炎、尿路結石などの可能性があります。

上肢リハ支援「ロボット」の導入について

総合リハビリテーション

～ロボット導入について～

2020年7月に、当院の総合リハビリテーションセンターに、上肢リハビリ装置Cocoroe（JJI） AR²とCocoroe PR²の2種類の機器が導入されました。

～Cocoroeとは～

この機器は、片麻痺回復のための運動療法である促通反復療法「川平法」の生みの親、川平和美先生（鹿児島大学名誉教授）が安川電機と共同開発されたものです。使用

対象は、脳血管疾患や整形疾患などによる上肢運動機能障害の有る方であり、電気・振動刺激を併用しながら上肢（肩・肘）の「自動運動」をサポートする装置となります。患者様に合わせた訓練パターン、課題の難易度、免荷量を設定し、適切な負荷量の元、反復訓練を行う事が出来ます。麻痺の回復に対して「反復」訓練は重要なポイントとなります。



回復促進のために、ご本人が意図した運動の実現と反復…つまり再建・強化したい神経路の強化を、試行錯誤無しに繰り返しの動きで習得する「川平法」などの治療手技や、そのような動きを支援することができるロボットの活用は大切になってきます。



近年、産業用ロボットなど、AIを搭載した精密機械…「ロボット」…が活躍しています。リハビリテーション分野でも「ロボット」が今後ますます広く利用されることが期待されています。しかし、まだまだその普及・開発は十分ではなく研究報告も少ないのが現状です。

当院でも鹿児島大学リハビリテーション科と連携して、この上肢リハ支援装置の効果を研究していく予定です。

勘違いしてはならないのは、ロボットがリハビリテーションそのものを行う訳ではなく、患者様と共にリハビリテーションを行っていくのはあくまでもヒト（セラピスト）であり、人間がロボットをツール（道具）として使いこなす事が大切ということです。



反復訓練によって獲得した機能を「日常生活に、どのように効果的に反映させることができるか？」ということを念頭に置き、私たちセラピストは最新の知識や技術を学び、今後とも皆様の健康回復にお役に立てるよう努めてまいります。

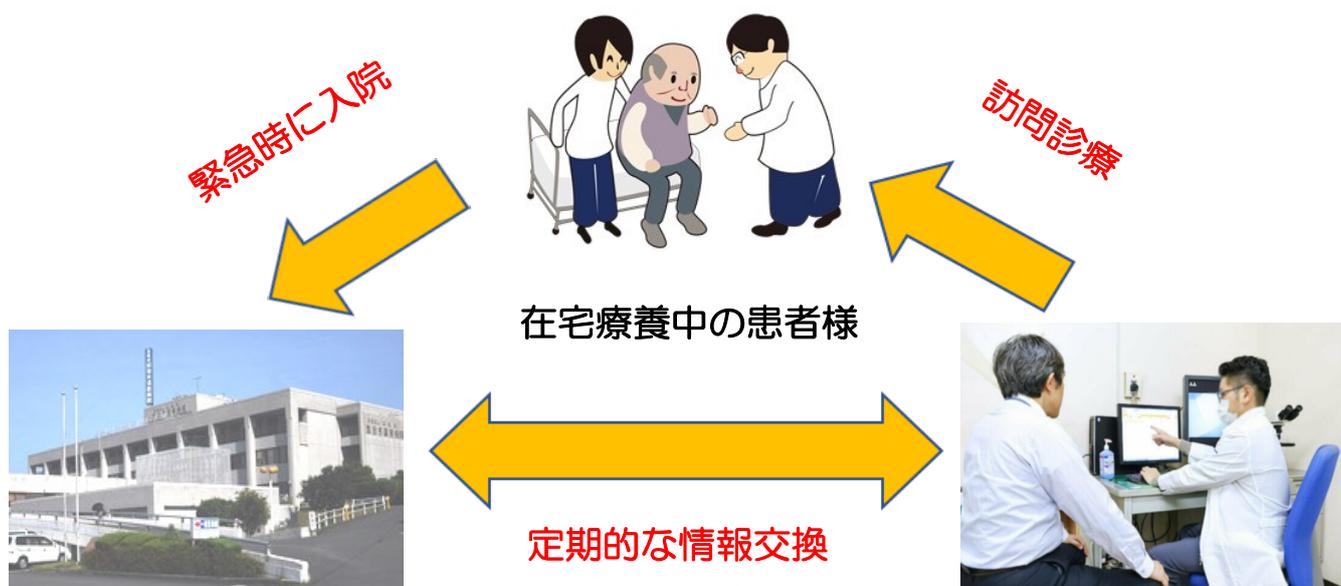
～在宅療養後方支援病院とは～

在宅で療養されている患者様やご家族が安心して自宅で過ごせるように、在宅医療担当医（かかりつけの先生）と当院が連携して診療を行う制度です。

在宅にて療養中の患者様で事前に在宅医療担当医より登録をいただいた患者様に関し、在宅医療担当医が緊急時に入院が必要と判断したとき、原則、当院が24時間入院を受け入れます。やむをえず当院で入院治療が行えない場合は、適切な医療機関をご紹介します。

【対象となる患者様】

- 自宅、介護施設、高齢者住宅等にお住まいの方
- 在宅時医学総合管理料・特定施設入居時等医学総合管理料・在宅がん医療総合診療料
- 在宅療養指導管理料（在宅自己注射指導管理料を除く）
を入院前月または入院月に算定している方で、体調を崩された方
- 訪問診療を受けている方



※入院希望登録を希望される患者様がいらっしゃいましたら、地域医療連携センターまでご相談ください。

○個人情報保護方針

当院は、個人の権利・利益を保護するために、個人情報を適切に管理することを社会的責務と考えます。

個人情報保護に関する方針を以下のとおり定め、職員及び関係者に周知徹底を図り、これまで以上に個人情報保護に努めます。

1. 個人情報の収集・利用・提供

個人情報を保護・管理する体制を確立し、適切な個人情報の収集・利用および提供に関する内部規則を定め、これを遵守します。

2. 個人情報の安全対策

個人情報への不正アクセス、個人情報の紛失、破壊、改ざんおよび漏洩などに関する万全の予防措置を講じます。万一の問題発生時には速やかな是正対策を実施します。

3. 個人情報の確認・訂正・利用停止

当該本人（患者さま）等からの内容の確認・訂正あるいは利用停止を求められた場合には、別に定める内部規則により、調査の上、適切に対応します。

4. 個人情報に関する法令・規範の遵守

個人情報に関する法令およびその他の規範を遵守します。

5. 教育および継続的改善

個人情報保護体制を適切に維持するため、職員の教育・研修を徹底し、内部規則を継続的に見直し、改善します。

6. 診療情報の提供・開示

診療情報の提供・開示に関しては、別に定めます。

7. 問い合わせ窓口

個人情報に関する問い合わせは、各部署責任者または以下の窓口をご利用ください。

個人情報保護相談窓口：地域医療連携センター

○診療情報の提供及び開示につきまして

当院では、患者さま・ご家族より診療情報の提供及びカルテ開示についてお申し出があった際は速やかに対応させていただくシステムになっておりますが、必要な条件書類等がございます。担当の窓口にて対応させていただきますので、ご遠慮なく病棟スタッフへお申し出ください。

○セカンドオピニオンにつきまして

患者さま・ご家族が、当院で十分納得して頂き、患者さまが主体的に治療を受けて頂く為に、第三者である他医療機関の医師の診療をうけることについてはそれに応じさせていただいております。同じく他医療機関を受診されている患者さま・ご家族についても対応させて頂いております。詳しくは地域医療連携センターまでお尋ね下さい。

○患者さまの権利宣言

すべての人は、人格を尊重され健康に生きる権利を有しています。患者さまにおかれましては、健康を回復し、維持増進するために、医療スタッフの助言協力を得て、患者さまの選択のもとに、最善の医療を受ける事は人として基本的権利です。

【平等で良質な医療を受ける権利】

患者さまは本人の経済的社会的地位、年齢、性別、疾患の種類などにかかわらず平等で良質な医療を受ける権利があります。

【選択の自由の権利】

患者さまは担当医師および医療機関を選択し、または変更する権利があります。またいかなる時でも他の医療機関の医師の意見（セカンドオピニオン）を求める権利があります。

【知る権利】

患者さまは、自らの状況（病名、病状、検査結果）について納得するまで十分に説明を受ける権利があります。

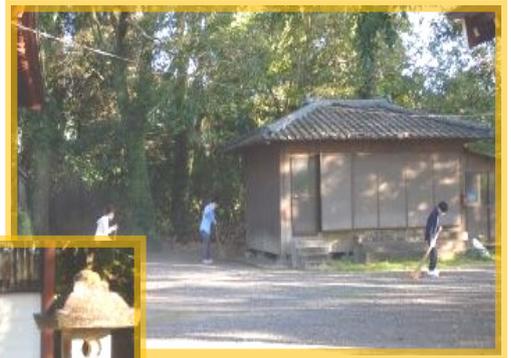
【自己決定権】

患者さまは納得できるまで説明を受けたのち、医療スタッフの提案する医療行為を自分で選択する、同意して受ける、あるいは拒否する権利があります。

【個人情報の保護】

患者さまは、全ての個人情報、プライバシーが守られる権利があります。

ボランティア清掃活動



2020年10月13日（火）午前7時20分からボランティア清掃を行いました。当院より歩いて春日神社へ向かい、途中のゴミ拾いと神社境内の清掃を行いました。参加者全員で協力し綺麗になった作業後の風が心地よく心身ともにリフレッシュできました。

いつもお世話になっております地域の皆様に少しでも貢献できるよう今後も取り組んで参ります。



医療法人 玉昌会 加治木温泉病院
 〒899-5241
 始良市加治木町木田4714
 TEL 0995-62-0001 (代)
 FAX 0995-62-3778
 URL <http://www.gyokusyoukai.com>

診療科目

- 内科 ●腎臓内科(人工透析) ●リハビリテーション科
- 整形外科 ●脳神経内科 ●脳神経外科 ●消化器内科
- 消化器外科 ●肝臓内科 ●循環器内科 ●外科
- 耳鼻咽喉科・頭頸部外科 ●皮膚科 ●泌尿器科 ●歯科

